

令和元年度 第2回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 令和元年5月21日(火) 14:00～16:00
- 2 開催場所 小平市中央公民館 会議室
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 11名
事務局 中央公民館長、館長補佐兼事業担当係長、管理担当係長、
分館担当係長 9名
- 4 傍聴者 なし
- 5 配布資料 (1) 小平市公民館定期講座実施状況表・・・・・・・・・・資料1
(2) 東京都公民館連絡協議会定期総会 議案書・・・・・・・・・・資料2
(3) 東京都公民館連絡協議会 職員部会 報告・・・・・・・・・・資料3
(4) 東京都公民館連絡協議会 委員部会 報告・・・・・・・・・・資料4
(5) 小平市公民館利用者懇談会等連絡協議会 総会資料・・・・・・・・資料5
(6) 平成31年度第1回小平市公民館運営審議会 会議要録・・・・・・・・資料6
- 6 次第 (1) 館長報告
(2) 公民館定期講座実施状況について
(3) 公民館まつり(5月開催)について
(4) 東京都公民館連絡協議会について
(5) 公民館事業企画委員会について
(6) 公民館運営審議会 自主研修会について
(7) その他

会議の概要

- 1 館長報告
(1) 小川西町公民館の空調機について
できるだけ早く工事に入れるよう調整中である。

(2) その他の報告事項について

10月末まで、「緑のカーテン」の設置、「クールビズ」を実施する。

2 小平市公民館定期講座実施状況について

事務局より資料1について説明した。

(質疑応答)

中央公民館について

委 員 文化教養講座「国際理解講座」の開始時期はいつか。

事 務 局 後期を予定している。

分館について

委 員 小川公民館の平成30年度の地域支援講座「美大生が教える絵の描き方」で、武蔵野美術大学の学生に協力してもらっているが、学生に声をかけるときの窓口は大学のどこか。また、学生に依頼するにあたって経費はかかるのか。

事 務 局 法人企画グループ社会連携チームという部署が窓口で、経費はかからない。

委 員 公民館の講座では、大学見学など大学との交流は実施しているか。

事 務 局 今年度実施する、「公民館開館70周年シンポジウム」では東京学芸大学との連携を予定している。

委 員 花小金井北公民館シニア講座「災害時でも簡単に作れる男の料理」では、火を使わないで調理するのか。

事 務 局 災害時でも使用できるカセットコンロを使用する予定である。

委 員 災害時には、公民館は避難所となる場合がある。実習室があると便利だと思うが、実習室がない公民館もある。今後、実習室を整備するよう要望する。

館 長 財政的な優先順位もあり、今後の検討課題だと考える。

委 員 この講座は、退職後、家に引きこもりがちな男性の参加も目的のひとつか。

- 事務局 その通りで、「災害時の料理」では、女性が多くなってしまふとの考えから、男性に対象を絞ったものである。事業企画委員会でも、地域の引きこもりがちな男性に参加してもらえればと、検討されたものである。
- 委員 上宿公民館の地域支援講座「おらがまちの盆踊り」について、上宿小学校放課後子どもクラブへの相談が今年度に入ってからだった。急な調整で大変だったが、講座の企画段階で小学校と調整することはできないのか。事業企画委員会の講座決定の経過を知りたい。
- 事務局 事業企画委員会で講座が決定する時期は、9月か10月。それから具体的な企画・調整が始まる。
- 事務局 花小金井南公民館では、事業企画委員会には花小金井小学校と第五小学校の校長先生が入っている。しかし、事業企画委員会とは別に、昨年度中に今年度の国際理解講座の学校との調整を進めていた。
- 会長 上宿公民館では、学校との調整時期が遅かったようなので、今後は学校との連携がうまくいくよう、調整をお願いしたい。
- 委員 上水南公民館の子育て支援講座「親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた～初めて出産したママと赤ちゃんのための講座～」と花小金井南公民館の子育て支援講座「はじめての子育て～赤ちゃんの笑顔に～」で、花小金井南児童館館長の西田ゆかりさんに講師を依頼している。西田さんは講座受講生にとって大変満足度の高い講師と聞いているので、他の公民館でも実施してほしい。
- 事業企画委員会企画講座にも他館で活躍されている方に依頼すると、講座の実施や広報活動の協力など、公民館の活性化や新しい人材育成に繋がるのではないかと思う。
- 会長 事業企画委員のなり手不足ということも聞いているので、参考にしてください。
- 委員 津田公民館の子育て支援講座「昔遊びで多世代交流」は、集客に苦勞したと聞いた。案内を見て私も参加したが、集客は難しいと思った。
- 会長 公民館にとって必要な講座だと思うので、どのように広げていくといいのか、事業企画委員会で検討するといいいのではないか。

委員 鈴木公民館の地域支援講座「マンスリーミニコンサート」は毎月開催しているので演奏者を探すのが大変だと推察するが、どのように探しているのか。

事務局 年に1回の発表の場として、4～5のサークルには毎年演奏を依頼している。また、事業企画委員の方からの紹介もある。

委員 花小金井南公民館の地域支援講座「リコーダー講座」はどのような方に講師を依頼するのか。

事務局 音楽関係の講座が事業企画委員会で企画された。定期利用団体のリコーダーサークルを通じて講師の方をお願いした。また、講座終了後は、リコーダーサークルに合流してもらう予定である。

3 公民館まつり（5月開催）について

・なかまちテラスまつり

18日・19日に開催した。展示・舞台発表・ワークショップを実施した。宝石せっけん作りなど人気があった。来場者は昨年より減少している。

・上宿公民館まつり

26日・27日に開催予定。展示・舞台発表のほか野菜の販売なども実施する。

・花小金井南公民館まつり

26日・27日に開催予定。地産地消をテーマとするまつり。コダレンジャーも招いて盛りだくさんの内容で実施する。

（質疑応答）

委員 なかまちテラスまつりでは一中の生徒が協力してくれていた。

委員 中学生は、部活動や塾など忙しいが、学校としても地域への協力をしたいと考えている。気軽に連携できるものがあると良いと思っている。

委員 なかまちテラスまつりは盛況で良かった。気になったこととしては、写真を撮る際に声をかけてから撮った方がいい。

委員 なかまちテラスは建物が何の建物かわかりにくいですが、まつりでは公民館開館 70

周年記念で作成した「のぼり旗」を立てていて、公民館であることが良く分かって良かった。

事務局 早速のぼり旗を活用できて良かった。

委員 なかまちテラスまつりは昨年と比べ、利用者の協力が少ないように感じた。

事務局 なかまちテラスまつりは、小平高校にも協力を依頼しているが、定期試験前ということで、来られなくなってしまい、人手が足りなくなった。来年度は協力者が足りなくならないように気をつけたい。

4 東京都公民館連絡協議会について

事務局及び委員より資料2・3・4について報告した。

5 公民館事業企画委員会について

事務局より報告した。

(質疑応答)

会長 公民館事業企画委員会について、館によっては、委員のモチベーションの維持や、委員のなり手不足、継続的な運営などの課題が挙げられた。今後は、評価・検証をしながら見直しが必要だと思う。

委員 事業企画委員会の委員になる方がなかなかいなようだが。

事務局 自分から委員になりたいという方はいないが、公民館の取組や趣旨などを丁寧に説明し、引き受けていただいている。

事務局 継続的な運営ができるように気をつけている。継続できないという委員には、次の委員の紹介を依頼している。

事務局 学校や地域に機会があるごとに出かけていき、事業企画委員会への出席の願いをして来ていただいている。3年目になるが、ようやく事業企画委員会の趣旨を理解してきた委員もおり、地域と学校と団体などに協力していただかないと、分館長1人の力だけでは、事業企画委員会を続けることは難しいと考えている。

事務局 大沼公民館では、14人中9人が変わったが、新しく委員になられた方から新し

いアイデアが出てくることを期待している。

事務局 鈴木公民館では事業企画委員会を設置して5年目となった。5年委員を務めている方がいて、会を盛り上げてもらっている。ただ、役員のなり手不足という課題はある。鈴木公民館では、講座の企画だけでなく講師の選定や内容を決めるところまで事業企画委員会で実施しているので、成果が分かりやすいと思う。その部分は、委員のモチベーションに繋がっていると思う。

委員 各館、委員不足で大変そうだが、委員に報酬がないことも影響があるのか。

委員 公民館を知らない方も多いと思うので、まず公民館を知っていただくために、気軽に参加できる単発の講座がもっとあったらいいと思う。地域に、公民館と関わりがなくても活躍していて、無償でも自分の実績になると考え、事業企画委員会の委員になりたいという人材はいると思う。

6 公民館運営審議会 自主研修会について

6月18日（火）午後2時、開催予定。前回の話し合いを元に進める予定。

7 その他

・小平市公民館利用者懇談会等連絡協議会総会について
事務局より資料5について説明した。

・1月の審議会は、津田公民館で開催予定。

次回は、7月16日（火）午後2時より、中央公民館会議室にて開催する。